

葉月を迎えて

分所長 高木 敏彦

猛暑の毎日ですが、皆様方におかれましては体調を崩すことなくお過ごしのことと存じます。

テレビで東京オリンピックを観戦して、日本の活躍に声を枯らして応援しています。

先月末に、岡本眞さんより、家業としていた文房具店を廃業して不要になった文房具を分所にご寄付頂きました。半紙などは何年間分の確保ができました。後、祝儀袋、テープ類、カスターネット、ハーモニカ、温度計、縄跳び、シール類などがありますので、8月の月次祭後に皆様にお持ち帰り願いたいと思います。

まだまだコロナ感染が終息せず油断することなく過ごす必要があります。気を付けてお過ごしください。よろしくお願いいたします。

何もかもお見通し

藤浦 理子

これは、義理母(やす)と私(理子)の会話です。やすは脳梗塞で倒れた何年か後に、心不全で再入院して2年半過ぎた頃から不思議な話をするようになりました。

平成16年2月10日 やす：…うちの会社が潰れるって本当か？ 理子：…誰が言つた？ やす：…そんな気がする 100万200万あるか？ 理子：…ちゃんと隠してるから大丈夫だよ！…心配せんでも私がなんとかやり繰りするからね やす：…倫ちゃんが服買ったけどまだ〇〇〇円(桁が違うだけ)持ってい

るから倫ちゃんのお金を借りれば良い。

当時仕事の関係で社長(直)が1月末山梨、2月8、9日仙台へ出張と新年会が続ぎ、7日9日も別の新年会に参加していた時で、直に2月15日に手形250万の決済があるから交際費ばかり使わないでお金作つておいでよと少々きつく言っていた頃で、娘(倫子)とは、春物の服を買ったけど後、〇〇〇万円預金があれば良いかねと話をしていた頃でした。当時の娘は仕事で夜勤もしていたので余裕がありません。もちろんこの話をやすにしていた訳では無かったのでびつくりでした。

平成16年6月18日 やす：…窯が2回ドーンドーンっていった。(これは義理姉が聞く) 6月20日 理子：…窯が2回ドーンドーンっていったって？ やす：…雲の上から見とった。

理子：…雲の上？怖くなかった、どうやって降りた？ やす：…そんなに高く無かったから大丈夫！…この話をしたあくる日6月21日台風6号の強風の影響で窯の煙突の上3分の1が落ちて来ました。スレートの庇を破って2回大きな音をたてて落ちてきました。以前平成4年鬼瓦焼成窯が爆発した事がありましたので、煙突だけで済ませて頂けたんだなと思いました。やすは病院に入院していたにも関わらず、見てきたからわかると自宅で起こった事が心配していた事等話もしていないのに良く当てる事が度々あり、毎日お見舞いに行っていた私も何を話してくれるかなと楽しみにしていました。

三河に嫁いで来る時。山口の実家の母が嫁ぎ先の義理母さんを自分の親だと思いなさいね

と送り出してくれたということがありましたので、仕事をしながらの介護ではありませんが、苦になったことはありませんでした。

主な行事予定

- 八月八日(日) 午後一時半より 碧南分所月次祭 担当第一班 祭典後 文房具などを陳列。
- 八月二十二日(日) 午前十時より 三河本苑月次祭・全体会議
- 九月一二日(日) 午後一時半より 碧南分所月次祭 担当第二班
- 九月一九日(日) 午前十時より 三河本苑月次祭
- 九月二六日(日) 午前十時より 宣伝使になるための研修会 本苑にて

8月の誕生者
おめでとうございます！

澤田 寛	8月4日	平野 さとみ	8月5日
鈴木 啓太	8月5日	鈴木 穂波	8月6日
奥谷 敦子	8月8日	角谷 明	8月9日
久野 鉦二	8月10日	坂野 倫子	8月10日
生田 泰之	8月13日	生田 吉亮	8月14日
坂部 恒彦	8月19日	大塚 康子	8月22日
藤浦 明仁	8月22日	蒲生 吏紗	8月23日
鈴木 啓誉	8月24日	飯田 實	8月24日
生田 爽杏	8月26日	市古 順一	8月27日
江坂 節子	8月27日	杉浦 俊保	8月27日
杉浦 隆太	8月27日		